

深谷市  
春のお花見  
スポット文化財

# かしまこふんぐん 鹿島古墳群



深谷市内には、春のお花見スポットが多数ありますが、その中でも埼玉県指定史跡「鹿島古墳群」では、冬期から早春にかけてのロウバイ、春には桜と菜の花を楽しむことができます。敷地内へは見学で入ることもできますので、季節の花々に彩られ様々な表情をみせる鹿島古墳群へ、古代歴史ロマンの息吹を感じにぜひお出かけください。

## ロウバイ

鹿島古墳群敷地の北東寄りには約170本のロウバイが植えられています。合併前の旧川本町時代に植樹されたもので、現在も1月中旬頃から3月まで、順次見ごろを迎え、早春の訪れを告げます。黄色い花やつぼみは、日の光を浴びると、まるで金色の鈴のようです。



## 桜と菜の花

鹿島古墳群敷地の東側と南側には、敷地を縁取るように桜が植えられています。また、その足元には菜の花が自生しており、毎年4月には桜色と黄色の絨毯の美しいコントラストを見られます。この季節には、若いウグイスのさえずりを耳にすることができることもあります。



## アクセスマップ



※駐車場・トイレあり

### 【鹿島古墳群とは？】

深谷市本田地区の荒川右岸の河岸段丘上には100基を超える古墳が分布していたといわれ、この内、東西800mにわたって分布する56基の古墳が埼玉県指定史跡の範囲に含まれています。古墳が造られたのは、6世紀後半から8世紀初頭まで、その多くが直径10~20mほどの小規模な円墳です。

### 【お問合せ】

深谷市教育委員会 文化振興課  
TEL:048-577-4501  
FAX:048-574-5861